

圏央道促進会議総会

## エム・ケーが意見発表

東京都など関係8都県市や建設促進に賛同する81市町村で構成する首都圏中央連絡自動車道建設促進会議は15日に総会を

開いた。総会でエム・ケー（日野市）の渡辺雄一郎専務が意見発表を行った。渡辺専務はあいさつで「圏央道が全線開通すれ

ば周辺地域の活性化にもつながる。我々は今後も地元住民とともにまちづくりを進め、地域貢献を図りたい」と述べた。

意見発表では、同社が業務代行を行ったあきる野インターチェンジ周辺の初雁土地区画整理事業内容を説明。事業が評価され国土交通大臣と東京都知事のまちづくり功労者の表彰状受賞に触れ、参加者は耳を傾けた。